

桑原運輸の「ふかぼりSTORY」

愛媛新聞 6月17日掲載 5段 [H170×W380mm] 4c



今を超えれば未来はひらく。

お客さま、社員とご家族のみなさんに喜びを運べる企業を目指し、
桑原運輸では全員が目線を上げて「今の自分を超える」に挑戦します。
小さな挑戦でいいのです。足元の波の向こうに大海原が広がるように
ひとり一人の小さな挑戦が桑原運輸のワクワクする未来につながります。

〈私たちの七つのこだわり〉 向上心／変化を常に受け入れよう 出来ない理由を考えるのではなく、どうしたら解決できるかを追求しよう

「今日よりも明日」を重ね広げていく

「Yes We Can」。オバマ前アメリカ大統領の名スピーチに何
度となく出てきた言葉です。日本語に訳すと、「はい。私達はで
きます」あるいは「そう、私達はできるんです」なのでしょうか。桑
原運輸のこだわりの一つである「向上心」のキャッチフレーズに
拝借したい言葉です。

新しい仕事を依頼された時やトラブルに直面した時、人生の
節目…など、「できる」「できない」を考える場面は誰にもありま
す。そんな場面で発揮したいのが向上心です。できない理由で
はなく、「進め方を変えれば解決する」「あの人と一緒ならでき
る」というように、可能にする道(方法)を探します。この意欲的
な思考が向上心で、成長につながります。

先へと進んで行くには、変化はつきものです。桑原運輸は、変

化を受け入れ、新しいことに挑戦する「向上心」を持つ者の集
まりでありたいと考えています。今の自分が限界であるという枠
をつくらず、ひとり一人が「今の自分」をほんの少しずつ超える
ことを重ねていくのです。

桑原運輸の本社オフィスには「^{ひうちなだ}燧灘」という部屋名が付いて
おり、床には波紋を描いています。この波紋模様には、ひとり一
人の向上心や小さな挑戦を広げ、影響し合うことで私達の未
来はひらいていく、という思いを込めています。

海を眺める時、新時代を開こうとした坂本龍馬や短歌の革新
に取り組んだ正岡子規の船出に思いを馳せることがあります。
二人はワクワクする未来を描いていたに違いないと。

ワクワクする未来を描くこと…そう、私達にもできるんです。



運ぶことは、贈ること。

桑原運輸株式会社
KUWAHARA TRANSPORTATION CO., LTD.